

# 「終活」から、自分色に彩る「ライフデザイン」へ。人生の伴走者を目指す新たな挑戦

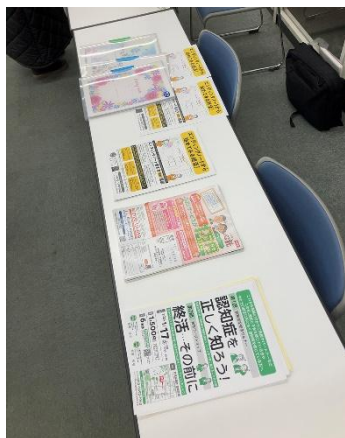
長年広告デザインに携わってきた馬場さん。

お母様との突然の別れを機に「終活」の重要性に気づき、ご自身のデザインスキルを活かした独自の「エンディングノート」の制作などを経て『neo colors』をスタート。みらい塾での多様な出会いや、前向きに生きるための「ライフキャンバスノート」への温かい想いについてお話を伺いました。

## 事業者プロフィール



屋号・法人名 neo colors  
代表者名 馬場 和明 (ばば かずあき) 様  
創業日 2021年8月9日 (第二創業日)  
所在地 多賀城市高崎  
リンク [Instagram](#)



セミナーで配布・案内している  
エンディングノートやチラシ

## 創業の背景・事業内容

Q1.創業のきっかけと、現在の事業内容について教えてください。

元々、広告のデザインの仕事を長年続けて来たのですが、父親が亡くなった後、実家で一人暮らしをしていた母親が突然亡くなり、その際に葬儀や諸手続きに何の知識もないまま大変な思いをしました。それをきっかけに「終活」というものを知り、事前に備えることで残された遺族の負担が減り助かることが分かり、何かそこに関わりたと思っていました。これまでの広告デザインの経験が活かせることもなく悶々としていた中、企業様からの依頼で「エンディングノート」を制作する機会がありました。「ここからなら自分も終活に関われる」と思い資格なども取り、セミナーやワークショップなどを開催して意識を高める活動をしています。

## みらい塾の支援・お仕事へのこだわり

Q2.「みらい塾」や市の支援で、役に立ったことや印象的なエピソードはありますか？

「MEET@」や「みらい塾」など、様々な人と出会う機会があることがありがたいです。様々な業種、様々な年代、様々な考え方に触れることで自分の中で新たな気づきや視野が広がることがあります。やはり自分の中だけで悶々と考えているより、自分のやっていることの旗を掲げて様々な方に認識して貰い、色々な意見を貰えることは後々の財産になると思います。セミナーにおいては、それぞれの活動に対しての優しい眼差しを感じ、「このまま頑張ろう」と前向きに思える場となっていると感じます。



多賀城みらい塾の成果発表会  
(TAGAJI MIRAI PITCH) にて



勇気を出して一歩踏み出せば、  
支え合えるたくさんの仲間に出会えます

## 今後の展望

Q3.お仕事において一番大切にしていることや、今後実現したい夢を教えてください。

決して器用な人間ではないので、コツコツと小さな積み重ねをひたすら続けることを意識しています。趣味がランニングなのですが、マラソンも一步一步の積み重ねなので似ているところがあります。またランニングコミュニティを通して仲間を作ることが、モチベーションの維持に大切だと改めて認識しています。「終活」は言葉のイメージが悪くお年寄りになるほど受けが悪い側面があります。それより視野を広げて、自分の人生を自分でプロデュースする「ライフデザイン」と捉え、自分の人生に自分なりの色をつけていく。そんな意味を込めて「エンディングノート」を「ライフキャンバスノート」と名前を変えました。人生をより良く、目標を持って生きていくことに繋がるページを増やし、その方の人生の伴走者としての地位の確立を目指しています。



趣味のマラソンも一歩の積み重ね。コミュニティでの仲間づくりが原動力に

## 読者へのメッセージ

Q4.これから多賀城で創業する方へのメッセージをお願いします！

起業するしないに拘わらず、漠然としていて「笑われちゃうかも」と思っている人も笑うことはないで、勇気を出して一歩前に歩みを進めることが大事だと思います。そうすれば仲間もでき、漠然としていたものが段々しっかりと見えてくるようになってくると思います。一度きりの人生、冒険や挑戦ができる期間はそんなに長くありませんので、思い立ったら即、行動に移して欲しいと思います。